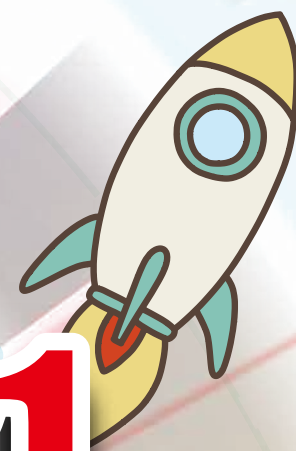




ICTを活用して次世代を担う子どもを育む



ICT夢コンテスト2021 実践事例募集



募集期間

2021年6月1日(火)～9月20日(月)

2020年4月から募集締切の2021年9月20日(月)までに実施したものが対象です。

この時点以降に実施するものは対象外となります。

また、過去に本コンテストまたは
類似のコンテストの受賞歴がある事例は対象外です。

応募方法等詳細

<https://www.japet.or.jp/event/yume/>

タブレットPCなど最高10万円相当の副賞あり



募集要領

実践領域

■学校の教職員等による実践 (ICT支援員など外部職員を含む)

- ・ GIGAスクール構想における授業実践
およびカリキュラム開発
- ・ ICTを活用した効果的な授業
- ・ 児童生徒の情報活用能力育成
- ・ ICT活用に関する校内教員研修
- ・ 校務支援システムを活用した児童生徒指導
- ・ ICTを活用した保護者や地域への情報発信
- ・ 学校運営・管理へのICT活用
- ・ ICTを活用した授業を行う教員に対する
支援活動 など

■教育委員会・教育センター等による実践

- ・ GIGAスクール構想に関わる教員研修
- ・ ICT活用指導力等についての教員研修
- ・ 学校でのICT活用推進活動などの実践事例 など

■保護者、地域のボランティア、 大学、企業、NPO法人等による実践

- ・ 学校の授業や行事に対するICTを活用した支援活動
- ・ 地域未来塾などICTを活用して地域で子ども
たちの教育を行う活動 など

GIGAスクール構想によって実現したICT環境をどのように活用しているかなど、どしどしご応募ください。

実践内容の 記述構成 (A4で2ページ)

- ① ICT活用の目的とねらい
- ② 実践の特長・工夫
- ③ 実践の成果

評価の ポイント

- ① ICTを効果的に活用している (目的・場面・効果)
- ② 先進性がある (先進的・独創的・新奇性)
または普及性がある (工夫・波及性・汎用性)
- ③ 絆が深まった (連携・協働・共感など)

表彰

文部科学大臣賞 (学校／地域)、総務大臣賞、NHK賞、日本教育新聞社賞、
日本教育情報化振興会賞、宮島龍興記念教育賞、地方再生・創生賞、ICT夢コンテスト優良賞

表彰式

2022年3月11日(金) 2021年度 教育の情報化推進フォーラム 内

事例発表

2022年3月11日(金)～12日(土) 各賞受賞者には2021年度教育の情報化推進フォーラム内にて
事例発表を行っていただきます。

また、ICT活用実践事例集に改めて実践事例論文を執筆いただきます。

応募方法

応募用紙に必要事項を記載し、「ICT夢コンテスト」事務局宛にお申し込みください。

応募用紙は、ホームページの「ICT夢コンテスト」の応募要領ページからダウンロードしてください。

後援

(申請中)

文部科学省、総務省、経済産業省、NHK、日本教育新聞社、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会
全国特別支援学校長会、日本私立小学校連合会、日本私立中学高等学校連合会、全国高等学校情報教育研究会、全国都道府県教育委員会連合会
全国市町村教育委員会連合会、全国都市教育長協議会、全国町村教育長会、日本教育工学協会、一般財団法人日本視聴覚教育協会

主催



一般社団法人 日本教育情報化振興会

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8F 電話：03-5575-5365 FAX：03-5575-5366



学校ではポスターとして 職員室にご掲示ください。